



目指す  
児童像

し自然に親しむやさしい子  
じ自分で学び考える子  
き気力・体力を高める子  
小将来の夢をめざす子

令和6年11月25日  
平戸市立志々伎小学校  
校長 山田 泰生  
No.27

サイエンスカーラボ事業



長崎大学教授の矢澤孝哲先生をお招きし、サイエンスマジックを行いました。次々に行われるマジックに子どもたちは興味津々でした。「実演→なぜそうなるか?→児童発表→体験」というサイクルで行われ、とても知的な時間を過ごすことができました。リボンを使った腕のすり抜けを、家で試した子どもが多かったのではないのでしょうか。矢澤先生からは、「子どもたちの反応がよかったです。また来年も呼んでください。」と言われました。「素直で素敵な子どもたちでしょう。」と自慢しました。



〇〇先生の話

11月13日(水)の全校朝会で〇〇先生の話がありました。「〇〇先生のことをもっと知ってほしいクイズ」でした。



まずは、「私の兄弟は、何人でしょう。①3人②6人③9人。さて何番でしょう?」というクイズでした。全員の中で正解者は3名でした。(気になる答えはお子様にお聞きください。)その後、〇〇先生が小学校のときの好きな教科や好きな童話作家などのクイズがありました。

最後に、「皆さんには、人にやさしい人になってほしい。」と話されました。

「いいね！」の紹介

いいね! ⑳

朝や昼休みに、たくさんの方が持久走の練習に励んでいます。努力が素晴らしい。みんな、いいね!